

スマイルアップだより



平成27年7月1日

大寄小学校 学校保健委員会

6月25日(木)、本年度第1回大寄スマイルアップ(学校保健委員会)が開催され、新体力テストの結果や健康診断結果の報告がありました。また、見内学校薬剤師さんから「酒・たばこ・危険ドラッグ～薬物乱用防止について」と題しての講話をいただきました。

★★新体力テストの結果について ～大熊体育主任より★★

H26年度の結果報告(今年度は9月過ぎにまとまる予定)

★県平均を上回った項目は96項目中76項目あった。

★一昨年度は県平均を上回った項目が96項目中49項目であったので、更に27項目が上回り、大幅に体力向上が図れた。

★本校児童は、柔軟性・感性が高い。走力が課題である。

★ボール投げの値を伸ばせば、もっと良い結果が得られると感じる。

★★定期健康診断の結果・ ～仙波養護教諭より★★

★う歯(むし歯)保有者は少ないが(乳歯21.2%、永久歯0.6%)、Co(初期むし歯)の保有者が多い。(42.1%)

★今年度は、歯垢のついてた児童の割合が多く、軽い歯肉炎を起こしていた児童も多かった。

★視力A(1.0以上)の児童の割合は、全国平均と比較し、多く良い結果だった。

★肥満傾向児の割合(9.2%)も深谷班平均(10.0%)と比較し、少ない。

★★★★★★★★



全体的に良い結果で、日頃の各家庭の健康への意識の高さを感じる。
「歯垢の付着」、「軽い歯肉炎を起こしている」児童が多かった。歯みがきをていねいにするようにここがけてほしい。
家族と一緒に歯みがきを、また、仕上げみがきもお願いします。

★★★「酒・たばこ・危険ドラッグ～薬物乱用防止について」 ～ 学校薬剤師 見内 浩美先生 ★★★



未成年の飲酒のきっかけは、身近な大人からの安易な勧めからが多いので注意してほしい。

- ★お酒について
- ・未成年の飲酒は健全な成長を妨げる
二次性徴の阻害
脳への影響
様々な疾患の要因に

深谷中学校の先生から・・・
飲酒のきっかけが、ノンアルコールビール・カクテルからとなる実態があるので注意が必要。

- ・未成年の飲酒は法律違反。勧めるのはいけないが、飲酒しているところを見て見ぬふりをするのも違反。

- ★たばこについて
- ・たばこには、体に害を及ぼす物質がたくさん含まれている。
タール
ニコチン
一酸化炭素
他約4000化学物質
(200以上の有害物質、
60以上の発がん物質が含まれる)



友人などから勧められた時、断りづらいが、吸いたくない意志をはっきり、相手に示していくことが大切。

- ・未成年の喫煙は成人より体に害がある。
(未成年の喫煙は法律で禁止されている。)
- ・副流煙の害について(たばこを吸っている周りの人への害も大きい。)

★危険ドラッグ 何?・・・合法ハーブ等として販売されている危険な薬物のこと

- ・ハーブ・バスソルト・アロマオイル等と称して、危険な薬物とわからないようにして販売していることが多い。
- ・どんな物質が含まれているのかわからないものが多いので大変危険。
- ・法律から逃れるためにたくさん新しい種類の危険ドラッグが出ている。

